

## 11. 道頓堀 グリコネオン



◆所在地 中央区道頓堀1丁目10番1号

◆登録年月日 平成15年4月11日

◆概要 昭和10年(1935年)に戎橋のそばに初めてグリコのネオン塔が立って以来、デザインが改良され、現在のもので5代目となる。高さ20m、横幅約11mと大規模で、ランナーが大阪城や海遊館、大阪ドーム、通天閣を背景に大阪の街を走るデザインとなっている。日没30分前に点灯し、24時に消灯し、道頓堀川の水面に映し出されるネオンも名物のひとつとなっている。

## 12. 港大橋



◆所在地 港区海岸通3丁目・

住之江区南港東9丁目間

◆登録年月日 平成15年4月11日

◆概要 昭和49年(1974年)に完成した最大支間長510mのダブルデッキ形式のゲルバートラス橋で、阪神高速道路に架けられた橋の中で最も長い支間長を持ち、トラス橋としては世界第3位の規模を誇っている。また、橋下を4万トン級の大型コンテナ船が航行できるよう、海面から桁下までは50m以上の空間が確保されている。そのスケールや色彩、重量感から、大阪港のランドマークになっている。

## 13. 生駒時計店 (生駒ビルヂング)



◆所在地 中央区平野町2丁目2番12号

◆登録年月日 平成16年10月8日

◆概要 明治3年(1870年)に高麗橋5丁目で創業した生駒時計店が御堂筋の拡幅と地下鉄工事を機に現在地に当ビルを新築。昭和5年(1930年)に竣工した。設計は宗兵藏。国の登録有形文化財に登録されている。

## 14. 大阪俱楽部



◆所在地 中央区今橋4丁目4番11号

◆登録年月日 平成16年10月8日

◆概要 大阪財界人によって経済都市大阪の進取的社交場として創設された社団法人大阪俱楽部の旧館が、大正11年(1922年)に焼失したあと、安井武雄の設計により大正13年(1924年)に再建された。国の登録有形文化財に登録されている。

## 15. 大阪府立中之島図書館



◆所在地 北区中之島1丁目2番10号

◆登録年月日 平成16年10月8日

◆概要 明治37年(1904年)に住友吉左右衛門父純の寄付により、大阪で初めての図書館として開館した。設計は野口孫市と日高胖で、施工は久保田小三郎。竣工当初は中央の十字型の建物だけで、大正11年(1922年)に両翼の部分が住友家の寄付をもとに、日高胖の設計によって増築された。国の重要文化財に指定されている。なお、東側にも戦前から近年にかけて別館等が増築された。

## 16. 杭全神社



◆所在地 平野区平野宮町2丁目1番67号

◆登録年月日 平成16年10月8日

◆概要 平安時代の初め、貞觀4年(862年)に坂上廣野麿の子當道が、氏神を祭ったのが始まりとされる神社である。社殿のうち第二殿・第三殿は、永正10年(1513年)造営の記録があり、第一殿とあわせて国的重要文化財に、全国で唯一の連歌所は市の指定文化財に、また、境内のクスノキとイチョウが市の保存樹にそれぞれ指定されている。